



「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 「いじめ撲滅集会」や「ありがとうの木運動」を活動の柱とし、相手に感謝の気持ちを素直に伝えることができる生徒を育成しています。
- いじめの未然防止に関わって、各教科等を横断した学習を行い、その中で異年齢集団による交流を意図的、計画的に行うなど、指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	入学式 対面式 土曜授業①	いじめを重点とした定期的な道徳【居】	★いじめ撲滅集会・ありがとうの木運動【絆】 学年縦割り活動（対面式）【居】	地域の方々の作品展示【環】 ★コミュニティ・スクール事業との連携【居】	いじめ防止ポスター掲示【環】 挨拶運動【絆】	「ほっと」実施①
5	3年修学旅行 生徒総会 土曜授業②		学年縦割り活動（生徒総会）【居】	ボランティア活動（マラソン大会）【絆】	外部人材の活用【居】	教育相談の実施①
6	2年宿泊研修 1年遠足 期末試験 土曜授業③					いじめアンケート実施①
7	陸上競技会 土曜授業④	ソーシャルスキル学習【居】	ありがとうの木作成【環】	ボランティア活動（観光）【絆】	外部人材の活用【居】	
8	土曜授業⑤					
9	学校祭 土曜授業⑥		学年縦割り活動（学校祭）【居】			「ほっと」実施②
10	中間試験 生徒会選挙 土曜授業⑦		学年縦割り活動（生徒総会）【居】	★コミュニティ・スクール事業との連携【居】	外部人材の活用【居】	いじめアンケート実施② 教育相談の実施②
11	生徒総会 期末試験 土曜授業⑧					
12	三者懇談会 土曜授業⑨		★いじめ撲滅集会・ありがとうの木運動【絆】 ありがとうの木作成【環】	ボランティア活動（介護施設）【絆】		
1				★コミュニティ・スクール事業との連携【居】		いじめアンケート実施③ 学校基本方針の見直し
2	学年末試験 土曜授業⑩	新入生体験入学【絆】	★いじめ撲滅集会・ありがとうの木運動【絆】	★コミュニティ・スクール事業との連携【居】		年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	送る会 卒業式	卒業式・入学式の取組【環】	ありがとうの木作成【環】			年間活動計画の決定 「ほっと」実施③
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

学校名 日高町立門別中学校

いじめ未然防止モデルプログラム 活動のマトリクス

<p><b>ア</b> 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p><b>イ</b> 子ども会議等の児童会・生徒会活動の関連を図ったプログラム</p>	<p><b>ウ</b> 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p><b>エ</b> (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>
<p><b>【A 振り返り学習】</b> ・長期休業中に希望する生徒を対象に、必要とする内容について学習したりアドバイスしたりする。</p>	<p><b>【D 教育相談の手法を取り入れた学級づくり】</b> ・年間を通じて計画的に、構成的グループエンカウンターなどの手法を用いて協力活動ができるようにする。</p>	<p><b>【G 老人福祉施設への訪問】</b> ・総合的な学習の時間で、老人介護施設訪問を行う計画を立て、交流を深める。</p>	<p><b>【J① 情報モラル教育】</b> ・外部から講師を招き、ネットマナーなど、情報モラルに関する講話をしていただく。</p> <p><b>【J② 性的マイノリティの学習】</b> ・一人一人の特徴と性について学習し、まわりがサポートできる環境をつくる。</p>
<p><b>【B 新入生歓迎会】</b> ・生徒会が中心となり、中学校入学直後に、生徒会活動、学校行事、部活動などを説明し、新入生の不安や戸惑いを軽減する集会を企画・運営する。</p>	<p><b>【E① 全校一斉挨拶運動】</b> ・校内ですれ違う、生徒、教職員が互いに、挨拶をする運動を行う。</p> <p><b>【E② 百人一首大会】</b> ・文化委員会が企画・運営し、全校生徒が交流する。</p>	<p><b>【H ボランティアなどの貢献活動】</b> ・地域や家庭に呼び掛け、プルタブやペットボトルキャップの収集をする。 ・使用済みテレカや図書カードの収集をする。</p>	<p><b>【K ネットいじめ防止の意識を高める環境づくり】</b> ・インターネットを通じたいじめをなくすため、ポスターやメッセージを作成し、校内に掲示する。</p>
<p><b>【C 卒業式・入学式の準備】</b> ・生徒会が中心となり、卒業式や入学式に向けた装飾活動や工夫し、新しい生活への希望や意欲を高める環境を整える。</p>	<p><b>【F いじめ根絶集会】</b> ・生徒会が中心となり、いじめについて考え、いじめをなくしていく宣言をする集会を企画・運営する。</p>	<p><b>【I 地域とともに行う環境づくり】</b> ・安全な環境づくりに向け、地域の危険箇所の洗い出しを行い、まとめ、発信する。</p>	<p><b>【L いじめ、いやがらせについての壁新聞づくり】</b> ・いじめやいやがらせについて考えた記事を載せた壁新聞を作成し、校内に掲示する。</p>

↑ ↓ は、活動のつながりを示しています。

↑ ↓ は、活動のつながり示しています。

↑ ↓ は、活動のつながり示しています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 生徒同士はもとより、様々な人々の立場や考え方、役割の違いを理解し、認め合ったり助け合ったりする心情や態度を育成しています。
- 生徒一人一人の学習状況に適切に対応する授業を行ったり、生徒会の行事を中心に、学級・学年との交流を推進したりするなど、指導の工夫を図っています。

月	項目	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式	入学式の準備【環】 新入生歓迎会【絆】	全校一斉挨拶運動【絆】	ボランティアなどの貢献活動【絆】		「ほっと」「アセス」実施①
5	生徒総会 修学旅行					いじめアンケート実施①
6	中体連壮行会		教育相談の手法を取り入れた学級づくり【居】			教育相談実施①
7	校外学習 宿泊研修 終業式	★振り返り学習【居】		地域とともに行う環境づくり【環】		校内研修
8	始業式 観劇会					学校基本方針の見直し
9	学校祭				★情報モラル教室【居】	教育課程の見直し
10	生徒総会 役員選挙				いじめ、いやがらせについての壁新聞づくり【環】 ネットいじめ防止の意識を高める環境づくり【絆】	校内研修 教育相談実施②
11	職場体験学習 地域調査学習 テーマ集会		いじめ根絶集会【環】	老人福祉施設への訪問【居】	性的マイノリティの学習【居】	いじめアンケート実施②
12	終業式	★振り返り学習【居】	★百人一首大会【絆】			ネット利用状況調査
1	始業式					「ほっと」「アセス」実施② 校内研修
2	生徒総会					年度末反省 学校基本方針の見直し
3	卒業式 修了式	卒業式の準備【環】				年間活動計画の重点項目・観点の検討 年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

学校名 木古内町立木古内中学校

いじめ未然防止モデルプログラム 活動のマトリクス

<p>ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム</p>	<p>イ 子ども会議等の児童会活動の関連を図ったプログラム</p>	<p>ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム</p>	<p>エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム</p>
<p><b>教師が主体</b></p> <p>① 居場所づくり</p>	<p>【A① 規律からの安心感】 全教職員と全校生徒で学習活動の基盤となる授業規律の徹底、家庭学習の手引きの確認を図る。</p> <p>【A② 受容からの安心感】 教育相談アンケート、「ほっと」を実施し、生徒の実態を把握する。</p>	<p>【D 学年間の交流を取り入れた学級づくり】 ・新学期スタートにおいて、充実した学級活動ができるよう、学級目標決めや学級旗制作の過程を交流し合う。また、大陸での統制リレーを通じて、親睦を深める。</p>	<p>【J 学校保健委員会】 ・「健全な身体づくり」をテーマに様々な活動をつなぐ。 ①栄養教諭による給食指導 ②養護教諭による個別保健指導（歯磨き・視力） ③交通安全教室開催 ④薬物乱用防止教室開催 ⑤命と性を考える集会</p>
<p><b>生徒が主体</b></p> <p>② 絆づくり</p>	<p>【E① 町平和川柳への参加】 ・町が主催する「平和メッセージ五七五」に小中で参加し、優秀作品を発表・交流する。</p> <p>【E② 朝の挨拶運動】 ・中学校の生徒やPTAが中心となり、小学校や地域とつながる挨拶運動を、年間を通して定期的に行う。</p>	<p>【H① 運動面】 ・少年団と部活動の交流や連携を図り、児童に教えることにより、心身と技能の向上に努める。</p> <p>【H② 学習面】 ・小6と中2の合同授業を年間を通して計画的に行い、中1ギャップの予防に努める。</p>	<p>【K 全校集会】 ・生徒会が中心となり、縦割りチームをつくり、交流や話し合いを深め、作品や解決策を考える。 ①いじめ・ネットトラブル根絶誓作 ②LINEいじめ根絶集会 ③未成年者飲酒防止スローガンづくり</p>
<p><b>いずれが主体</b></p> <p>③ 環境づくり</p>	<p>【F 学習環境の整備】 ・全教職員で年度始めに「校内グリーン作戦」を行い、生徒が新しい生活に意欲を高められるよう、環境を美化・整頓する。その後、定期的に「安全点検週間」を行い、安全を確保する。</p>	<p>【I① 花いっぱい運動】 ・PTAや人権擁護委員と協力して、学校や地域の花壇作りを行う。</p> <p>【I② ボランティア清掃】 ・町内会の人々等も参加し、全校で地域清掃に取り組みむ。</p>	<p>【L 思春期教室】 ・命・心・性についての授業や集会、活動を通じて、自己を見つめさせ、卒業に向けて保護者・地域の方々・後輩や教職員・学舎に感謝の気持ちを整える環境を整える。</p>

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

は、活動のつながりを示しています。

## 「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

### 【本校の取組の特徴】

- 全校集会を学期に一度行い、先輩が後輩に対してリーダーシップを発揮することにより、後輩はその姿を見てフォロワーシップを学び、中学校におけるメンバーシップを育成しています。
- 小学校と連携した活動においては、小学生に安心感を与えるとともに、中学生としてのリーダーシップを育むことができるよう、指導の工夫を図っています。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	一学期始業式 入学式 生徒総会	規律からの安心感【居】 受容からの安心感【居】	朝の挨拶運動【絆】	運動面【居】 学習面【居】	学校保健委員会①②【居】	
5	修学旅行 避難訓練		学年間の交流を取り入れた学級づくり【居】		学校保健委員会③【居】	いじめアンケート調査① 教育相談①
6	中体連壮行式			花いっぱい運動【環】 ボランティア清掃【環】	学校保健委員④【居】	標語の募集
7	清掃強化週間 一学期終業式		町平和川柳への参加【絆】		★全校集会【絆】	校内生徒指導研修会の実施①
8	二学期始業式		学習環境の整備【環】			
9	宿泊研修 学校祭			文化体験講座【居】		いじめアンケート調査②
10	生徒会役員選挙					教育相談② 「ほっと」実施
11	避難訓練 職場体験				学校保健委員⑤【居】	
12	授業参観週間 二学期終業式				思春期教室【環】	
1	三学期始業式					
2	新入生体験入学	みんなもYDK!【絆】	学習環境の整備【環】		★全校集会【絆】	学校基本方針の見直し 校内生徒指導研修会の実施②
3	卒業式 修了式	儀式的行事等【環】				年間活動計画の重点項目・観点の検討
4	一学期始業式 入学式 新入生歓迎会 生徒総会					年間活動計画の決定

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

学校名 上ノ国町立上ノ国中学校	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども・生徒等の児童会活動の関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
	<b>教師が主体</b> ① 居場所づくり	<b>【A 学習相談会の実施】</b> ・ 学習の仕方が分からない生徒を対象に、相談する機会を定期的に実施する。 ・ 教科担任が、学習のつまずきがある生徒に声を掛け、学習会の機会を設ける。	<b>【D 過ごしやすい学校生活づくり】</b> ・ 生徒総会の議案書検討の時間に、現在の生活を振り返らせ、安心でき、りを活しやす学校づくりに取り組める機会を設け、生徒総会で発表する。	<b>【J 飲酒・喫煙、薬物乱用防止及び性に关わる講話会】</b> ・ 講師を招き、各学年に応じた内容で講話をいただき、危険性を認知し、自ら断ることのできる心の育成を図る。
	<b>生徒が主体</b> ② 絆づくり	<b>【E 全校集会の実施】</b> ・ 学期の始めと終わりに生徒会を中心となり、学級ごとに学期ごとの成果と課題、学期の取組を交流し合う。	<b>【H 小中高合同交通キヤンペーンへの参加】</b> ・ 生徒会を中心に、交通キヤンペーンの街頭指導に参加し、自ら安全を呼び掛け、安全に生活する意識を培う。また、高校生との交流を深める。	<b>【K 朝の挨拶運動】</b> ・ 生徒会を中心に、挨拶の意義を全校で確認し、毎朝、生徒玄関前に立ち、挨拶運動を行う。
<b>いずれが主体</b> ③ 環境づくり	<b>【F 飲酒・喫煙・いじめ根絶標語の掲示】</b> ・ P T A 活動と連携し、生徒が作成した標語を校内や町内へ掲示する。	<b>【I 本物の森再生植樹ボランティア】</b> ・ 町が行う植樹祭を通して、今後の地域社会の在り方や過ごしやすい地域の環境整備について考える。	<b>【L 啓蒙意識の向上】</b> ・ 生徒会活動で、インターネット使用の注意を呼び掛けるとともにポスターを掲示する。	

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

は、活動のつながりを示しています。

「いじめ未然防止プログラム」年間の取組計画

【本校の取組の特徴】

- 異年齢交流においては、学年による役割の違いなどを踏まえ、生徒の相互理解を図るとともに、飲酒・喫煙などの防止標語を掲示するなど、規範意識を高めています。
- 従前の学校行事等を「いじめ未然防止」の観点から捉え直し、活動のねらいを再検討するなどの工夫を図っています。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 新入生歓迎会				朝の挨拶運動【居】	
5	生徒総会 体育祭	★縦割りの体育祭活動【絆】	過ごしやすい学校生活づくり【居】		啓蒙意識の向上【環】	「ほっと」実施① スクールカウンセラーと1年生の面談
6	校内少年の主張大会 中体連壮行式	学習相談会の実施【居】	★飲酒・喫煙・いじめ根絶標語の掲示【環】		性に関わる講話会【居】	いじめ意識調査実施①
7	中体連全道壮行式 終業式		全校集会の実施【絆】			生徒指導交流会①
8	始業式 宿泊研修		全校集会の実施【絆】			
9	修学旅行 遠足 職場体験学習			職場体験学習【居】 小中高合同交通キャンペーンへの参加【絆】		学校基本方針の見直し①
10	植樹祭 学校祭			本物の森再生植樹ボランティア【環】		いじめ意識調査実施② 「ほっと」実施②
11	生徒会役員選挙 生徒総会 飲酒喫煙、薬物乱用防止講話会 終業式				飲酒・喫煙、薬物乱用防止講話会【居】	教育相談の実施 生徒指導交流会② 特別支援研修会の実施
12			全校集会の実施【絆】			
1	始業式 あまのがわ総合学習発表会		全校集会の実施【絆】			
2						生徒指導交流会③ 「ほっと」実施③
3	3年生を送る会 卒業式 修了式	卒業式・入学式の準備【環】				学校基本方針の見直し② 年間活動計画の重点項目・観点の検討
4						年間活動計画の決定

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。